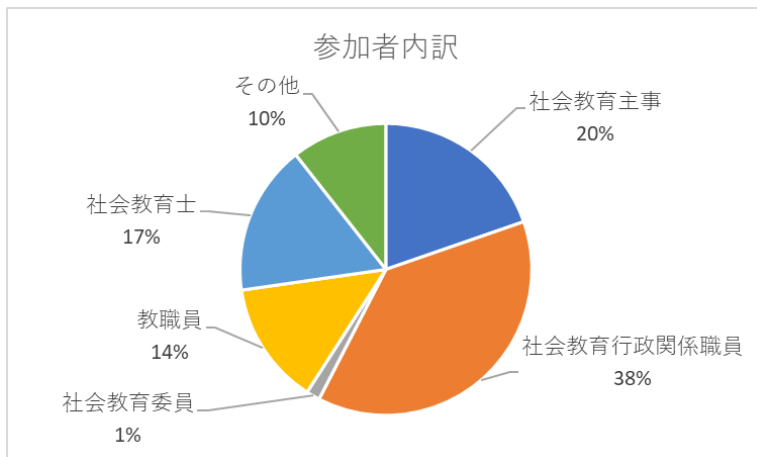


「生涯学習・社会教育に関する基礎的事項や今日的な課題について」

事業の内容

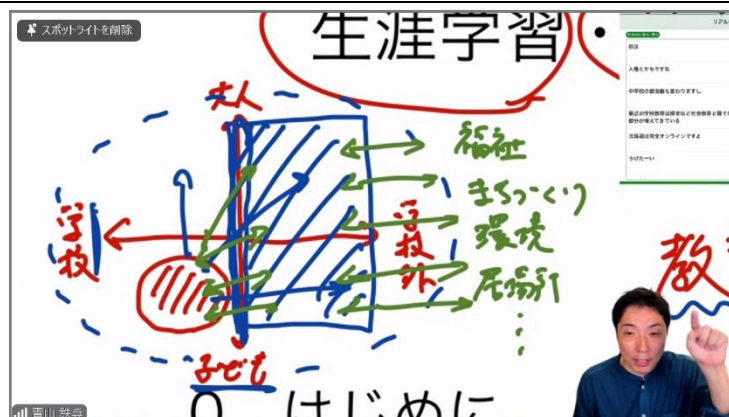
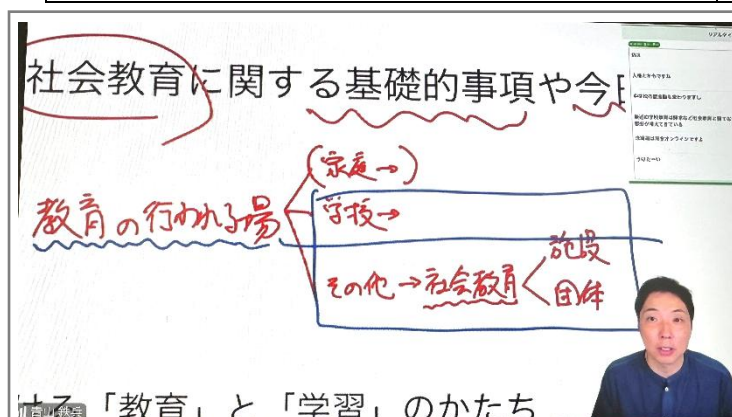
- 1 日時 令和8年4月23日（木）
14:00~15:30
- 2 場所 Web会議システム zoom
- 3 参加者 100名



I プログラム

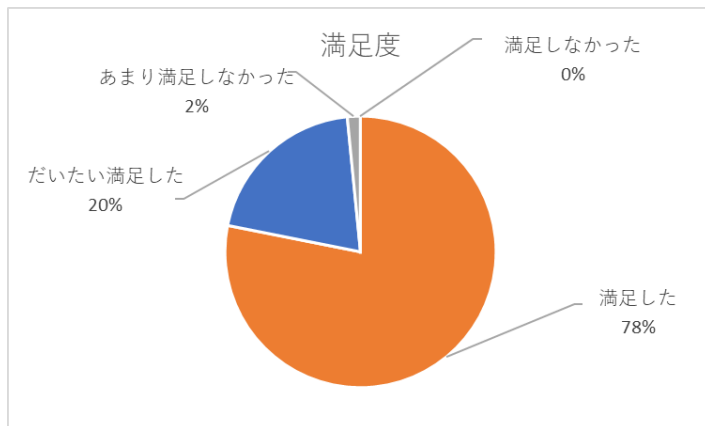
14:00 14:10	15:30 15:40	16:00
受付 開会	講義（質疑応答含む）	閉会 講習・フリートーク

<p>【講義】 「生涯学習・社会教育に関する基礎的事項や今日的な事項や今日的な課題について」</p> <p>【講師】 文教大学 教授 青山 鉄兵 氏</p>	<p>【内容】 「社会教育」と「生涯学習」の言葉の意味や、なぜ社会教育や生涯学習が必要とされているのか、その背景を説明したり、各地域にある社会教育施設の意義等にも触れ、社会教育行政の基本を確認するとともに、社会教育行政に携わる方にとって大変学びが深まる内容であった。</p>
<p>【交流・フリートーク】 参加希望者</p>	<p>【内容】 テーマを設定せず自由に交流する場とし、日々の業務に関する疑問や悩み、研修の感想等を交流して、参加者同士がつながる時間となった。</p>

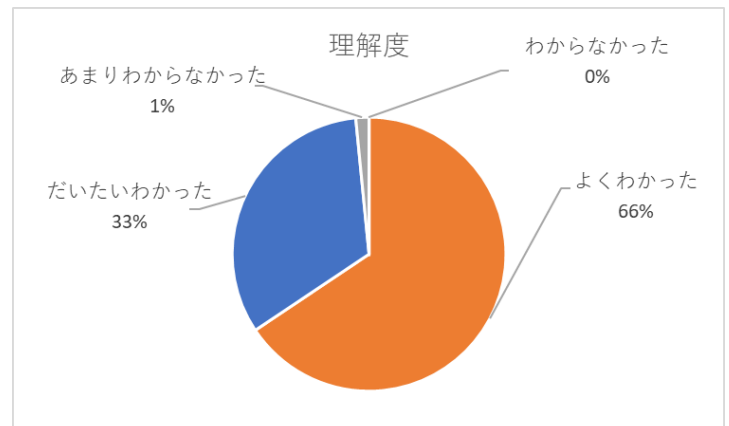


Ⅱ アンケート結果

1 満足度



2 理解度



Ⅲ 参加者からの声

- ・ 社会教育と生涯学習の違いの説明がとてもわかりやすかった。社会教育についてもよくわからなかったので参加してよかった。
- ・ 講座内で「社会教育の基本は学習者の自発性の尊重」という話題がでたように、行政だけではなく、地域や住民、学校などから積極的な活動が生まれるよう働きかけを行っていきたい。
- ・ 今回の講座を通じて公民館の意義や私たち職員の役割について深く学ぶことができ、ここで得た知識を実践で活かしていきたい。
- ・ 市民から求められている教育活動や偶発的に学んでしまったを演出する教育活動の企画を考えていきたい。
- ・ 大変わかりやすく、堅苦しくないご講演で1.5時間があったという間でした。今後の業務に対して、そして社会教育について学ぶことに対して、非常に意欲が上がった。
- ・ 教育委員会は人や地域、学びなどいろいろなものを循環させてつなぎ合わせる仕事だと学んだ。
- ・ 社内で話題はたくさん出てくるものの、「社会教育とは」の部分があいまいで話が見えてこないことも多かった。まず基礎の部分をしっかり聞くことができ、大変勉強になった。

Ⅴ 担当者からひとこと

「社会教育」と「生涯学習」という用語の説明だけでなく、社会教育施設の機能や社会教育主事の役割についても具体的に解説していただきました。青山講師が活用していた「スグキク」では、講師と参加者の皆様との双方向とのやりとりが活発に行われ、あっという間の90分となりました。新たに社会教育行政職員になった方だけでなく、改めて社会教育について学ぶ時間となり、大変有意義な時間となりました。講義後の交流でも、各ブレイクアウトルームでは参加者同士の交流が活発に行われ、盛り上がっていた様子が伺えました。第2回以降も様々な研修テーマを設定し開催して参りますので、ぜひまたご参加いただければと思います！